

女性の社会参画推進～仕事×女性×生活＝島根でしあわせに暮らす～

今、女性の力が求められている

【歴史】日本では、1960年代の高度成長期以来50年超にわたって長時間労働を前提とした男性型労働が主流となってきた。
 【労働慣行是正により期待できる効果】
 ○男女が共に家事・育児に取り組むことができるようになると、第2子以降の出産の可能性が高まり人口減少の抑制につながる。
 ○働く人が心身共に健康を保つことができるようになるとともに、自己実現のための時間が持てることで、職場においても活力にあふれ、効率よく業務を遂行できるようになる。
 →これが企業の経営体質を強化することに繋がる。
 【現状】実際の雇用の場では、長時間労働が横ばいのまま推移し、女性の管理職登用が進まない等、実質的な改善が見られない。
 【国の動き】○ワーク・ライフ・バランスの推進の継続(次世代育成支援対策推進法改正、延長)
 ○女性の量・質両面の雇用拡大を目指す本格的な「ポジティブ・アクション」の実施(女性活躍推進法の制定)

雇用に関する現状

<良いところ>
 ・島根県の女性は就業意欲が高く、働いている人も多い
 ・結婚、出産等による離職者が全国と比較して少ない
<まだまだなところ>
 ・結婚、出産等による離職者が一定割合存在している
 ・その結果として、正規雇用割合の低下、キャリアアップ機会の不足、女性管理職登用の困難を招いている

ワーク・ライフ・バランスに関する現状

<良いところ>
 ・保育所の整備も進み、子育てしながら働く女性が多い
 ・県内企業の多くがワーク・ライフ・バランスの取り組みに積極的である
<まだまだなところ>
 ・家事、育児、介護など依然として女性への負担が大きい
 ・男性中心の長時間労働を主体とした労働慣行は継続している

○働く人や企業のニーズは様々(企業の規模も様々、セミナー一つ取っても、企業によって参加しやすい形態は違う)
 ○子育てしながらの就職活動は大変(そろそろ仕事について考えたいけど、何から始めればいいのか分からない)
 ○ロールモデルが必要(職場に女性の先輩がいれば、自分の将来も見えてくるけど…。これからどう働いたらいいのか分からない)
 ○こころカンパニーは良い(表彰はやっぱり嬉しい。こころロゴも就活中の女子学生など、注目して見てくれる)
 ○まずは県庁で取り組んで欲しい(県庁が率先して取り組みを行うと、企業としても社内への周知・理解が得やすい)
 ○ワーク・ライフ・バランスを促進するためには「意識改革」が重要(制度の充実もだが、働く人ひとりひとりの意識を変えることが大切)

女性の活躍推進のベースづくり

女性の活躍推進のための計画づくり支援

女性の活躍推進は事業主の責務

- 計画策定支援アドバイザーの派遣
- 「企業を成長に導く女性活躍推進セミナー」の開催
- 「しまね女性の活躍応援企業」登録制度の創設

女性が安心して働ける環境整備の支援

ソフトとハード、様々な面での支援が必要
 企業や団体から、女性が安心して働ける環境整備の提案を受け、事業費の一部を助成。

(例) 女性用トイレの増設
 女性交流会の開催 など

働きたい・働く女性への応援

子育てママへの再就職支援

再就職への第一歩のために

- 子育て中の女性の再就職セミナー等実施
- 就職フェア等への託児所設置

女性にやさしい

『就職応援ポータルサイト』

就職に関する総合窓口

子育て中の女性でも簡単に就職情報にアクセスできるサイトの設置
 (掲載内容) 就職相談窓口、就職活動をする際のアドバイス など

働く女性応援フリーペーパーの作成

あなたの働き方の参考に

様々な立場で働く女性をモデルにしたフリーペーパーの作成

ワーク・ライフ・バランスの推進

プレミアムこころカンパニー ～ワーク・ライフ・バランス 企業ランキング～

制度も実績も兼ね備えた企業

仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組む「こころカンパニー」の審査得点上位企業のうち、育児休業取得率などの実績やその実績につながる取り組みを基にしたランキングの発表。

<ランキング上位企業の特典>

- ・知事訪問による表彰
- ・プレミアムこころロゴの提供
- ・県のホームページや情報誌等でのPR



プレミアムこころロゴイメージ

まずは隼より始めよ～県庁編～

職員のワーク・ライフ・バランスの推進

- ・研修の実施…階層別研修や職場研修活性化支援研修のメニューにワーク・ライフ・バランスの項目を加える
- ・イクボス度自己チェックの実施…イクボスの視点で職場環境について考える
- ・人事評価制度の活用…管理職は職場のワーク・ライフ・バランスの目標を設定する
- ・男性の育児休業取得支援…上司による制度の説明、男性の育児休業の過ごし方(ロールモデル)紹介

推進体制

- ・女性の社会参画、働き方改革の促進を目指し、関係担当課による横断的な体制づくり

社会の流れ

島根県の現状

得られた声

個別提案